

## 令和5年度 西洋ナシ病害虫防除暦（有袋・無袋用）

ながのブロック

回数 散布時期 散布日 重点防除期間	IRAC FRAC コード	薬剤名	薬剤量	倍 率	散布量 (10a当り)	対象病害虫 *太字は重点 病害虫	収穫前 使用 規制	年間 使用 回数	主な作業と注意事項及びドリフト対策		
1 発芽前 3月下旬 月 日	—  M2	水	84 ℓ		350 ℓ	(腐らん病) (胴枯病) 黒星病 カイガラムシ類 ハダニ類	発芽前	-	○胴枯病、腐らん病の被害園では、患部を削り取りトップジンMペーストを塗布する。		
		スプレーオイル	2 ℓ	50 倍			発芽前	-			
		石灰硫黄合剤	14 ℓ	7 倍				-			
○結実確保のため、人工受粉を行うと良い。「ラ・フランス」には和ナシやラ・フランス以外の品種の花粉を採集して行う。「ラ・フランス以外の品種」にはラ・フランスの花粉を使用すると良い。											
2  落花直後 5月上旬 月 日	3  3	水	100 ℓ		400 ℓ	赤星病 アブラムシ類 シンクイムシ類 カメムシ類 (ナシミハバチ)	前日まで	3回以内	○落花直後とは、花が8割くらい散ったときを目安とする。 ○樹勢が弱い場合は、たわわ80青 1,000倍(100mℓ)を加用散布(展着剤不要)する。 ○訪花昆虫保護のため、ハチの活動前に散布を終了する。 ○クレミクスネオに替えてクレフノン(1.2kg)を使用しても良い。 ○例年、赤星病の発生が無い園ではオンリーワンフロアブルを加用しなくてもよい。		
		展着剤(マイリノー)	5 mℓ	20,000 倍							
		オンリーワンフロアブル	50 mℓ	2,000 倍							
		アーデントフロアブル	50 mℓ	2,000 倍							
		クレミクスネオ(サビ果軽減)	300 g								
輪紋病重点防除期間	3 5月中下旬 月 日	M1	水	100 ℓ		500 ℓ	輪紋病 胴枯病 (アブラムシ類) (ケムシ類)	3 日前まで	9回以内	○毛振るい前は、サビ果を生じやすいので乳剤は使用しない。 ○予備摘果は落花後20~30日以内に終了する。 ○5月下旬の時点で降水量が確保できていない場合は、定期灌水を実施する。 ○クレミクスネオに替えてクレフノン(1.2kg)を使用しても良い。	
			展着剤(マイリノー)	5 mℓ	20,000 倍						
			キノトー顆粒水和剤	100 g	1,000 倍						
	4 毛振るい後 6月上旬 月 日	11  4  M1  1	(E) 有袋	水	100 ℓ		500 ℓ	輪紋病 アブラムシ類 シンクイムシ類 クワコナカイガラムシ	前日まで	4回以内	○仕上げ摘果は、満開後50日以内に終了する。 ○クレミクスネオに替えてクレフノン(1.2kg)を使用しても良い。
				展着剤(マイリノー)	5 mℓ	20,000 倍					
				フリントフロアブル25	50 mℓ	2,000 倍					
				ハリアート顆粒水和剤	50 g	2,000 倍					
				クレミクスネオ(サビ果軽減)	300 g						
				キノトー顆粒水和剤	100 g	1,000 倍					
				サイアノックス水和剤	100 g	1,000 倍					
クレミクスネオ(サビ果軽減)	300 g										
		(無)45日前まで (有)7日前まで	9回以内 3回以内								

輪紋病重点防除期間	5 6月中旬	11+7	水 展着剤(マイリノー)	100 ℓ 5 mℓ	20,000 倍	500 ℓ	輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 (アブラムシ)	前日まで	3回以内	<p>○輪紋病予防のため、袋掛けを中旬までに終わらせる。</p> <p>○胴枯病の発生が多い圃ではトップジンM水和剤1,500倍(66g・前日まで)を加用散布する。</p> <p>○袋掛け期間中に降雨があった場合はオキシラン水和剤500倍(200g・3日前まで)を特別散布する。</p> <p>○サイアノックス水和剤に替えてダズバンDF3,000倍(33g・30日前まで)でもよい。</p> <p>○ナリアWDGはレクチェに葉害を生じるおそれがあるので、ナリアWDGに替えて、フrintフロアブル25 2,000倍(50mℓ・前日まで)を散布する。</p>		
	月 日	1	サイアノックス水和剤	100 g	1,000 倍						(無)45日前まで	3回以内
	6 6月下旬	23	水 展着剤(マイリノー)	100 ℓ 5 mℓ	20,000 倍						600 ℓ	輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 ケムシ類 ハダニ類
	月 日	M1+M4	有袋 ダニゲッターフロアブル	50 mℓ	2,000 倍	3 日前まで	9回以内					
		28	有袋 オキシラン水和剤	200 g	500 倍	前日まで	3回以内					
		M1	無袋 ICボルドー412	3.3 kg	30 倍	-	-					
		7 7月上旬 (無袋栽培のみ)	23	水 展着剤(マイリノー)	100 ℓ 5 mℓ	20,000 倍	600 ℓ	輪紋病 ハダニ類 シンクイムシ類 カメムシ類	前日まで		1回	
	月 日	M7	ダニゲッターフロアブル	50 mℓ	2,000 倍	14 日前まで						5回以内
		4	有袋 ベルコートフロアブル	66 mℓ	1,500 倍	前日まで						3回以内
		8 7月中旬	M7	水 展着剤(マイリノー)	100 ℓ 5 mℓ	20,000 倍	600 ℓ	輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類 アブラムシ類 ハマキムシ類	前日まで		5回以内	
	月 日	4	有袋 ハリアート®顆粒水和剤	50 g	2,000 倍	14 日前まで						3回以内
		3	有袋 ハリアート®顆粒水和剤	50 mℓ	2,000 倍	7 日前まで						2回以内
	M1	無袋 キント®顆粒水和剤	100 g	1,000 倍	3 日前まで	9回以内						
										<p>○早生種の収穫前日数に注意する。</p> <p>○シンクイムシの重要防除時期なので、無袋栽培は特に散布間隔を空けない。</p>		

9 8月上旬 月 日		水 展着剤(マイリノー)		100 ℓ 5 mℓ	20,000 倍	600 ℓ	輪紋病 ハダニ類 シンクイムシ類 (ハマキムシ類)	前日まで	1回	○マイトコーネフロアブルに替えて、ダニコングフロアブル2,000倍(50mℓ・前日まで)を使用してもよい。 ○早生種の収穫前日数に注意する。		
	20		マイトコーネフロアブル	100 mℓ	1,000 倍						3 日前まで	9回以内
	M1	有袋	キノト <sup>®</sup> 顆粒水和剤	100 g	1,000 倍						前日まで	3回以内
	3		アーデントフロアブル	50 mℓ	2,000 倍						前日まで	3回以内
	M1	無袋	マイトコーネフロアブル	100 mℓ	1,000 倍						前日まで	1回
	1		キノト <sup>®</sup> 顆粒水和剤	100 g	1,000 倍	3 日前まで	9回以内					
	4	㊞	ハリアート <sup>®</sup> 顆粒水和剤	50 g	2,000 倍	前日まで	3回以内					
10 8月下旬 (無袋栽培のみ) 月 日	25		水 展着剤(マイリノー)	100 ℓ 5 mℓ	20,000 倍	600 ℓ	輪紋病 カメムシ類 シンクイムシ類	前日まで	4回以内			
	3		プリントフロアブル25	50 mℓ	2,000 倍						前日まで	3回以内
8 9月上旬 月 日	4	㊞	有袋	ハリアート <sup>®</sup> 顆粒水和剤	50 g	600 ℓ	輪紋病 シンクイムシ類	前日まで	3回以内	○無袋栽培でシンクイムシの発生が心配される場合は、モスピラン顆粒水溶剤2,000倍(50g・前日まで)を加用散布する。		
	M1		無袋	キノト <sup>®</sup> 顆粒水和剤	100 g						1,000 倍	3 日前まで